


あだち放課後子ども教室
地域で育もう！
ふれあいの輪を広げよう！



「あだち放課後子ども教室」は、地域の方々の協力を得ながら運営されており、子どもたちが自主的に活動する場です。

今月のテーマ 
放課後子ども教室に
高校生が来ました！

みなさん、「高校生奉仕体験活動」をご存知ですか？これは、すべての都立高校生が対象となっているボランティア活動で、他人に共感し、社会の一員であることの自覚や社会の役に立つ喜び、就労の大切さなどを体験的に学ぶことを目的としています。昨年度に引き続き、今回も放課後子ども教室に来てくれた足立工業高校の生徒の様子を紹介します。

● 来てくれた高校生は卒業生でした

血沼小学校放課後子ども教室に高校生5人が奉仕体験活動にやってきました。職員室にあいさつに行くと、副校長先生から「久しぶりだね。期待しているぞ！」と笑いながら声をかけられていました。スタッフも顔を見るとすぐに思い出し、「卒業しても、こうして学校に来てくれることがあるから、これからも楽しみです」と目を細めて話していました。



血沼小学校を卒業した高校生

スタッフを募集している放課後子ども教室があります。

詳しくは下記までご連絡ください。

問い合わせ (公財)足立区生涯学習振興公社 放課後子ども教室担当

☎5813-3732 (平日 午前9時～午後5時)



● 高校生は大人気！

「『今年もまた、高校生が遊びに来てくれるよ』の一言で、子どもたちの目がキラキラと輝きます」と話すのは西伊興小学校放課後子ども教室のスタッフリーダー遠藤さん。子どもたちもスタッフも、一年に一度、この時期を楽しみにしています。高校生が奉仕体験活動に来た初日、一斉に駆け寄ってきた子どもたちに取り囲まれながら、手際よく子どもたちをチームに分けて、サッカーの試合を始めました。



子どもたちの人気者！

また、伊興小学校放課後子ども教室では、絵が得意な高校生が、子どもたち向けに絵を描いていました。スラスラと描いていくペン先に、子どもたちの目は、くぎ付けになっていました。「高校生が来てくれて、子どもたちも私たちも本当にうれしいです」とスタッフリーダーの滝澤さんは話してくれました。



目がくぎ付けの子どもたち

校庭や体育館では、子どもたちに追い回されて、汗びっしょりの高校生。教室でも、子どもたちと一緒にトランプやかるたの相手をしたり、優しく話し相手になったりと、汗も笑顔もまぶしいほど輝いていました。

「走れて・遊べて・強くて・優しい」と評判の高校生でした。

